

消費動向調査（平成 27 年 12 月実施分） 調査結果の要点

平成 27 年 12 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、11 月の 42.6 から 0.1 ポイント上昇して 42.7 となり、3 か月連続で前月を上回った。消費者態度指数を構成する 4 項目のうち、「暮らし向き」と「収入の増え方」は上昇した一方、「雇用環境」は低下し、「耐久消費財の買い時判断」は横ばいとなった。

消費者態度指数の動きから見た 12 月の消費者マインドは、**持ち直しの動きがみられる。**

（据置き、前月から表現の変更はなし。）

一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 27 年	10 月調査	41.5	（ 0.9）
	11 月調査	42.6	（ 1.1）
	12 月調査	42.7	（ 0.1）

消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 27 年 12 月）は 42.2。

平成 27 年 12 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する見通しは、「低下する」と「変わらない」が増加し、「上昇する」が減少した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が 8 割程度となっている。**（前月から表現の変更はなし。）

1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 27 年	10 月調査	6.2	10.3	81.0	2.6
	11 月調査	4.6	10.2	82.1	3.2
	12 月調査	5.0	11.1	81.1	2.7

「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 27 年 12 月）は 64.3%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.3%。

消費動向調査（平成 27 年 11 月実施分）
調査結果の要点

平成 27 年 11 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、10 月の 41.5 から 1.1 ポイント上昇して 42.6 となり、2 か月連続で前月を上回った。消費者態度指数を構成する 4 項目全ての意識指標が上昇した。

消費者態度指数の動きから見た 11 月の消費者マインドは、**持ち直しの動きがみられる。**

（上方修正、前月：足踏みがみられる。）

一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 27 年	9 月調査	40.6	（ 1.1）
	10 月調査	41.5	（ 0.9）
	11 月調査	42.6	（ 1.1）

消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 27 年 11 月）は 42.1。

平成 27 年 11 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する見通しは、「低下する」と「変わらない」が減少し、「上昇する」が増加した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が 8 割程度となっている。**（前月から表現の変更はなし。）

1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：%）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 27 年	9 月調査	3.2	8.0	86.3	2.6
	10 月調査	6.2	10.3	81.0	2.6
	11 月調査	4.6	10.2	82.1	3.2

「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 27 年 11 月）は 64.2%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.3%。

消費動向調査（平成 27 年 10 月実施分）
調査結果の要点

平成 27 年 10 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、9 月の 40.6 から 0.9 ポイント上昇して 41.5 となり、2 か月ぶりに前月を上回った。消費者態度指数を構成する 4 項目全ての意識指標が上昇した。

消費者態度指数の動きから見た 10 月の消費者マインドは、足踏みがみられる。
（据置き、前月から表現の変更はなし。）

一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 27 年	8 月調査	41.7	（ 1.4）
	9 月調査	40.6	（ 1.1）
	10 月調査	41.5	（ 0.9）

消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 27 年 10 月）は 42.1。

平成 27 年 10 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、「低下する」と「変わらない」が増加し、「上昇する」が減少した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が 8 割程度となっている。

（前月：「上昇する」と見込む割合が 8 割を超えている。）

1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：%）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 27 年	8 月調査	3.7	8.4	85.5	2.4
	9 月調査	3.2	8.0	86.3	2.6
	10 月調査	6.2	10.3	81.0	2.6

「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 27 年 10 月）は 64.0%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.3%。

消費動向調査（平成 27 年 9 月実施分）
調査結果の要点

平成 27 年 9 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、8 月の 41.7 から 1.1 ポイント低下して 40.6 となり、2 か月ぶりに前月を下回った。消費者態度指数を構成する 4 項目全ての意識指標が低下した。

消費者態度指数の動きから見た 9 月の消費者マインドは、足踏みがみられる。
（据置き、前月から表現の変更はなし。）

一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 27 年	7 月調査	40.3	（ 1.4 ）
	8 月調査	41.7	（ 1.4 ）
	9 月調査	40.6	（ 1.1 ）

消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 27 年 9 月）は 42.1。

平成 27 年 9 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、「上昇する」が増加し、「低下する」と「変わらない」が減少した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が 8 割を超えている。
（前月から表現の変更はなし。）

1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：%）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 27 年	7 月調査	3.3	6.7	87.7	2.2
	8 月調査	3.7	8.4	85.5	2.4
	9 月調査	3.2	8.0	86.3	2.6

「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 27 年 9 月）は 63.9%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.3%。

消費動向調査（平成 27 年 8 月実施分）
調査結果の要点

平成 27 年 8 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、7 月の 40.3 から 1.4 ポイント上昇して 41.7 となり、2 か月ぶりに前月を上回った。消費者態度指数を構成する 4 項目全ての意識指標が上昇した。

消費者態度指数の動きから見た 8 月の消費者マインドは、足踏みがみられる。
（据置き、前月から表現の変更はなし。）

一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 27 年	6 月調査	41.7	（ 0.3）
	7 月調査	40.3	（ 1.4）
	8 月調査	41.7	（ 1.4）

消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 27 年 8 月）は 42.2。

平成 27 年 8 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、「上昇する」が減少し、「低下する」と「変わらない」が増加した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が 8 割を超えている。
（前月から表現の変更はなし。）

1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：%）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 27 年	6 月調査	3.2	7.4	87.3	2.2
	7 月調査	3.3	6.7	87.7	2.2
	8 月調査	3.7	8.4	85.5	2.4

「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 27 年 8 月）は 63.8%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.4%。

消費動向調査（平成 27 年 7 月実施分）
調査結果の要点

平成 27 年 7 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、6 月の 41.7 から 1.4 ポイント低下して 40.3 となり、2 か月ぶりに前月を下回った。消費者態度指数を構成する 4 項目全ての意識指標が低下した。

消費者態度指数の動きから見た 7 月の消費者マインドは、足踏みがみられる。
（下方修正、前月：持ち直しのテンポが緩やかになっている。）

一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 27 年	5 月調査	41.4	（ 0.1）
	6 月調査	41.7	（ 0.3）
	7 月調査	40.3	（ 1.4）

消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 27 年 7 月）は 42.2。

平成 27 年 7 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、「上昇する」と「低下する」が増加した一方、「変わらない」は減少した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が 8 割を超えている。
（前月から表現の変更はなし。）

1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：%）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 27 年	5 月調査	2.9	7.1	87.4	2.5
	6 月調査	3.2	7.4	87.3	2.2
	7 月調査	3.3	6.7	87.7	2.2

「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 27 年 7 月）は 63.6%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.4%。

消費動向調査（平成 27 年 6 月実施分）
調査結果の要点

平成 27 年 6 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、5 月の 41.4 から 0.3 ポイント上昇して 41.7 となり、3 か月ぶりに前月を上回った。消費者態度指数を構成する 4 項目全ての意識指標が上昇した。

消費者態度指数の動きから見た 6 月の消費者マインドは、**持ち直しのテンポが緩やかになっている。**

（据置き、前月から表現の変更はなし。）

一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 27 年	4 月調査	41.5	（ 0.2 ）
	5 月調査	41.4	（ 0.1 ）
	6 月調査	41.7	（ 0.3 ）

消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 27 年 6 月）は 42.2。

平成 27 年 6 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、「上昇する」が 2 か月連続で減少した一方、「変わらない」と「低下する」は増加した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が 8 割を超えている。**

（前月から表現の変更はなし。）

1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 27 年	4 月調査	2.9	5.6	89.2	2.2
	5 月調査	2.9	7.1	87.4	2.5
	6 月調査	3.2	7.4	87.3	2.2

「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 27 年 6 月）は 63.8%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.4%。

消費動向調査（平成 27 年 5 月実施分）
調査結果の要点

平成 27 年 5 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、4 月の 41.5 から 0.1 ポイント低下して 41.4 となり、2 か月連続で前月を下回った。消費者態度指数を構成する 4 つの意識指標のうち、「暮らし向き」「収入の増え方」は上昇した一方、「雇用環境」「耐久消費財の買い時判断」は低下した。

消費者態度指数の動きから見た 5 月の消費者マインドは、**持ち直しのテンポが緩やかになっている。**

（下方修正、前月：持ち直している。）

一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 27 年	3 月調査	41.7	（ 0.8）
	4 月調査	41.5	（ 0.2）
	5 月調査	41.4	（ 0.1）

消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 27 年 5 月）は 42.2。

平成 27 年 5 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、「上昇する」が 3 か月ぶりに減少した一方、「変わらない」は 3 か月ぶりに増加、「低下する」は横ばいとなった。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が 8 割を超えている。**
（前月：「上昇する」と見込む割合が 9 割程度となっている。）

1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 27 年	3 月調査	3.9	6.0	87.8	2.4
	4 月調査	2.9	5.6	89.2	2.2
	5 月調査	2.9	7.1	87.4	2.5

「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 27 年 5 月）は 63.2%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.5%。

消費動向調査（平成 27 年 4 月実施分）
調査結果の要点

平成 27 年 4 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、3 月の 41.7 から 0.2 ポイント低下して 41.5 となり、5 か月ぶりに前月を下回った。消費者態度指数を構成する 4 つの意識指標のうち、「雇用環境」は上昇したものの、他の 3 つの意識指標は低下した。

消費者態度指数の動きから見た 4 月の消費者マインドは、持ち直している。
（据置き、前月から表現の変更はなし。）

一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 27 年	2 月調査	40.9	（ 1.4 ）
	3 月調査	41.7	（ 0.8 ）
	4 月調査	41.5	（ 0.2 ）

消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 27 年 4 月）は 42.2。

平成 27 年 4 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、「上昇する」は 2 か月連続で増加した一方、「低下する」は 2 か月ぶりに減少、「変わらない」は 2 か月連続で減少した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が 9 割程度となっている。

（前月：「上昇する」と見込む割合が 8 割を超えている。）

1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 27 年	2 月調査	2.8	7.4	87.3	2.4
	3 月調査	3.9	6.0	87.8	2.4
	4 月調査	2.9	5.6	89.2	2.2

「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 27 年 4 月）は 63.1％。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.5％。

消費動向調査（平成 27 年 3 月実施分） 調査結果の要点

平成 27 年 3 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、2 月の 40.9 から 0.8 ポイント上昇して 41.7 となり、4 か月連続で前月を上回った。消費者態度指数を構成する 4 項目全ての意識指標が上昇した。

消費者態度指数の動きから見た 3 月の消費者マインドは、持ち直している。
（上方修正、前月：持ち直しの動きがみられる。）

一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 27 年	1 月調査	39.5	（ 0.2 ）
	2 月調査	40.9	（ 1.4 ）
	3 月調査	41.7	（ 0.8 ）

消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 27 年 3 月）は 42.2。

平成 27 年 3 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、「上昇する」は 2 か月ぶりに増加、「低下する」は 3 か月ぶりに増加した一方、「変わらない」は 2 か月ぶりに減少した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が 8 割を超えている。
（前月から表現の変更はなし。）

1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 27 年	1 月調査	3.5	6.4	87.4	2.6
	2 月調査	2.8	7.4	87.3	2.4
	3 月調査	3.9	6.0	87.8	2.4

「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 27 年 3 月）は 62.9%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.5%。

消費動向調査（平成 27 年 2 月実施分）
調査結果の要点

平成 27 年 2 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、1 月の 39.1 から 1.6 ポイント上昇して 40.7 となり、3 か月連続で前月を上回った。消費者態度指数を構成する 4 項目全ての意識指標が上昇した。

消費者態度指数の動きから見た 2 月の消費者マインドは、**持ち直しの動きがみられる。**

（上方修正、前月：下げ止まりの動きがみられる。）

一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 26 年	12 月調査	38.8	（ 1.1 ）
平成 27 年	1 月調査	39.1	（ 0.3 ）
	2 月調査	40.7	（ 1.6 ）

消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 27 年 2 月）は 42.2。

平成 27 年 2 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、「上昇する」は 2 か月ぶりに減少、「低下する」は 2 か月連続で減少した一方、「変わらない」は 2 か月ぶりに増加した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が 8 割を超えている。**

（前月から表現の変更はなし。）

1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 26 年	12 月調査	3.8	6.6	87.0	2.6
平成 27 年	1 月調査	3.5	6.4	87.4	2.6
	2 月調査	2.8	7.4	87.3	2.4

「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 27 年 2 月）は 62.7%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.5%。

消費動向調査（平成 27 年 1 月実施分）
調査結果の要点

- ① 平成 27 年 1 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、12 月の 38.8 から 0.3 ポイント上昇して 39.1 となり、2 か月連続で前月を上回った。消費者態度指数を構成する 4 項目のうち、「雇用環境」「耐久消費財の買い時判断」は上昇した一方、「暮らし向き」「収入の増え方」は低下した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た 1 月の消費者マインドは、**下げ止まりの動きがみられる。**
（据置き、前月から表現の変更はなし。）

一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 26 年	11 月調査	37.7	（▲ 1.2）
	12 月調査	38.8	（ 1.1）
平成 27 年	1 月調査	39.1	（ 0.3）

※消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 27 年 1 月）は 42.2。

- ③ 平成 27 年 1 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、「上昇する」は 2 か月ぶりに増加した一方、「低下する」と「変わらない」は減少した。
消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が 8 割を超えている。**
（前月：「上昇する」と見込む割合が低下したものの 8 割を超えている。）

1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 26 年	11 月調査	3.6	5.2	88.8	2.4
	12 月調査	3.8	6.6	87.0	2.6
平成 27 年	1 月調査	3.5	6.4	87.4	2.6

※「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 27 年 1 月）は 62.5%。
「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.6%。